



久喜市立久喜中学校

久喜中だより

学校教育目標 **志に生きる** 学校経営理念 **立志・真心・強健の久喜中教育**

平成31年卒業記念号（平成31年3月15日発行）

HPIは久喜市立久喜中学校で検索



御卒業おめでとうございます

校長 堀内 俊吾

春寒次第に緩み、一雨ごとに春の息吹が立ち込めてまいりました。3年生の卒業を祝うかのように、校門脇の桜のつぼみも大きく膨らみ始めています。



保護者の皆様、お子様の御卒業、誠におめでとうございます。本日、お子様の晴れの姿を目にされ、感無量のことと存じます。

「親思う心にまさる親心、けふのおとすれ なんとときくらん」

これは、吉田松陰が親に宛てて書いた句です。子どもが親を思う心よりも、親が子どもを思う慈愛の心の方が深いということを語っています。幼い頃から、お子様の成長を祈り、見守り、支えてこられた保護者の皆様。雨の日も、風の日も、暑い夏も、寒い冬も、お子様の笑顔に喜び、ふさぎ込んでいたら

心を痛め、ひたすら健やかな成長を願い、この日を心待ちにしてこられたことと存じます。保護者として当たり前とおっしゃるかもしれませんが、真っ直ぐな心や思いやりと感謝の心を大切に、志を持って何事にも一生懸命取り組むことのできるお子様に育てられたことに、改めて敬意を表します。

お手元には、お子様からの感謝の気持ちをしたためた手紙があると存じます。じっくりとお読みいただき、立派に成長したお子様の心を感じ取っていただけましたら幸いです。

これから、お子様は自らが選択した新たな道において充実した生活を送ってくれるものと信じております。しかし、環境が変わり、心悩ますことがあるかもしれません。どのようなときにも、今まで同様、お子様を温かく見つめ、心の絆をしっかりと結ばれ歩まれますようお願いしております。

御来賓の皆様、日ごろ、心あたたまる御支援を賜りましたことに感謝申し上げます。皆様にはいつも子供たちに目をかけ、声をかけていただくとともに、おはなし会や社会体験チャレンジ事業等のたくさんの学びの場を提供していただきました。皆様からいただいた御指導・御支援は、子供たちがこれから生きていく上で大きな糧となることでしょう。今後も引き続き、地域の子供としてあたたかく見守ってくださいますようお願い申し上げます。

結びに、皆様には本校の教育活動に対しまして深い御理解と御支援を賜りましたことに、改めて厚く御礼申し上げます。皆様からの御支援が、私たち教職員にとりまして大きな励みとなりましたことは申すまでもございません。教職員一同、心より感謝申し上げますとともに、至らぬ点が多々ありましたことに、この場をかりてお詫び申し上げます。これからは生徒と先生という関係だけでなく、一人の人間同士として末永く接していきたいと考えておりますので、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

卒業生の前途を祝し、御来賓並びに保護者の皆様のますますの御健勝を祈念申し上げ、甚だ簡単ではございますが、御祝いと御礼の言葉とさせていただきます。



3年生を送る会
在校生へメッセージと合唱を贈る3年生